

なんぽろ 社協だより

第123号

編集発行

社会福祉法人
南幌町社会福祉協議会

ふれあい交流会3年ぶりの開催



2月22日（水）70歳以上のお一人暮らしの方を対象とした「ふれあい交流会」を改善センターで開催しました。

関係者を含め61名が参加し、お菓子すくいやビンゴゲームで盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。

ご参加いただいたみなさん、ご協力いただきましたボランティア活動登録者連絡会のみなさん、ありがとうございました。

キャベッチくんの共同募金バッジ ただいま作成中!

今年はどんなデザインになるか、お楽しみに!



2015年



2016年



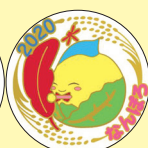
2017年



2018年



2019年



2020年



2021年



2022年



2023年



今年の春は例年になく暖かく、本町では間もなく田植えが始まります。

この時期、一昔前は子供たちの健やかな成長を願って、あちらこちらで鯉のぼりがはためいていましたが、最近では珍しくなり、つくづく子供が少ない事を実感しています。

町民皆様には、常日頃社会福祉協議会、共同募金委員会へ多大なご支援、ご協力を頂いております事深く感謝を申し上げます。

さて、この3年余りは新型コロナウイルスの感染により様々な制約があり、多くの影響がありました。感染が減少してようやく普通の生活に戻りつつあります。

また、社会を揺るがしている特殊詐欺事件は、被害者の殆どが高齢者であり決して他人事ではありません。被害に遭わないように、お互いが注意を払わなければなりません。更に旧統一教会に関わる事件は、政界を巻き込み大きな社会問題となっています。

福祉関係では、障害者施設や高齢者施設での虐待や児童虐待が後を絶ちません。憂慮すべき事態であり関係機関の早急な対応が待たれます。

国外では、ウクライナ、ロシアの問題は、未だに終結の兆しすら見えず、その影響から世界経済が混乱し各種利用料金や、物価の異常な高騰が続いていますが、一刻も早く平和に解決する事を願っています。

この様に、国の内外で暗い出来事が重なり閉塞感が漂っていましたが、それを忘れるかの様に、先般、WBCでサムライジャパンが優勝し日本中が歓喜に沸きました。久し振りで気持ちが高揚し感動を覚えた所でございます。

本町では、道立南幌高等学校が3月末日を以てその輝かしい歴史に幕を下ろしました。町の大きな財産を失いましたが、子育て支援や移住促進の取り組みに加えて、北広島市の「ボールパーク」開設も影響して、24年ぶりに人口が増えています。

また、子供室内遊戯施設「はれっば」もオープンとなりますが、子供たちの楽しそうな笑顔が目につかびます。こうした朗報に、町が大きく発展する兆しを感じており、今後の町づくりに期待する所でございます。

しかし一方では、相次ぐ物価の値上げなどにより苦しい生活を強いられている家庭が増えています。我が国の貧困率は15.7%で6人に1人が貧困状態であり、貧困は連鎖を伴い特に子供達への影響が多いと報告されています。(2018厚労省)

当社協は、生活困窮者対策として、今年度より「安心サポート事業」を計画しており、様々な関係機関と連携しながら切れ目ない支援を行う事としています。

大空に生き生きとはためく鯉のぼりの様に、子供たちが元気に活動出来る地域社会を、みんなで創らなければなりません。社協はそのお手伝いをする住民参加の組織です。

社協の基本理念である「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、今年度も町民の拠りどころとしての使命を果たすべく、各種事業を実施して参りますので、一層のご支援を賜ります様お願い申し上げます。

結びに、本年も災害や事件事故などが起きない事を願い、町民皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

令和5年度 事業計画

1 地域におけるコミュニティ活動の推進

誰もが気兼ねなく寄り合えるカフェを設置することにより、認知症、障がい者、ひきこもり者、高齢者等の居場所づくりを提供すると共に、利用者間やボランティアとの交流をとおして生きがいを見出し、介護予防と社会参加を推進します。今後の感染状況を見極めながら「チャリティーカラオケ」を実施します。

コミュニティ活動の原資ともなる「赤い羽根共同募金活動」や「歳末たすけあい義援金活動」については積極的に募金活動を展開するとともに、寄附者の理解を深めるよう啓蒙活動を推進します。

- ① ひだまりサロン、チャリティーカラオケ実施による地域コミュニティ活動の推進
- ② 保有備品の無償貸与による地域コミュニティ活動への支援
- ③ 赤い羽根共同募金活動及び歳末たすけあい義援金活動の推進



ひだまりサロン



貸出し物品（車椅子）



貸出し物品（テント）

2 ボランティア活動の推進協力

社協の各種事業にはボランティアの皆さんの協力は欠かせないところでありますが、新たな担い手となるボランティアの確保が課題となっています。このことから、広く町民に理解を得る事業として、昨年は「ボランティアフェスタ」を3年ぶりの開催をしたところでありますが、引き続き本年度についても開催します。また、ボランティアに携わる方の資質向上やボランティア活動へのきっかけづくりを目的とした「ボランティア養成講座（ボランティアスクール）」を開催し、地域のボランティア力向上に努めます。

昨年は、災害ボランティア運営マニュアル策定後初めて職員向けの訓練を行いました。本年はより実践的な訓練としてボランティアの方々も含め実施します。

- ① ボランティアフェスタの実施内容などの検討
- ② ボランティア活動の普及拡大に向けた支援・協力
- ③ ボランティア養成講座（ボランティアスクール）の開催
- ④ ボランティア育成事業（チームオレンジサロン）
- ⑤ 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの検証及び訓練



ボランティアフェスタ



移送サービス

3 在宅福祉サービス事業の推進

町民の皆様にも少しでも必要とされる在宅福祉サービスの提供に努め、在宅で生活が送れるよう町から委託を受けた事業「移送サービス」や「配食サービス」をはじめ、その補完として社会福祉協議会が独自事業として実施している「福祉有償運送サービス（らくらくサービス）」や「電話サービス」、「施設訪問サービス」についても引き続き実施します。

また、70歳以上の一人暮らしの方を対象とした「ふれあい交流会」は、外出する機会や仲間づくりにつながる交流機会の創出を図るため、今年度も引き続き実施します。

●受託事業

- ① 移送サービス事業の実施
- ② 配食サービス事業の実施

●独自事業

- ① 福祉有償運送サービス（らくらくサービス）事業の実施
- ② 電話サービス・施設訪問サービス事業の実施
- ③ ふれあい交流会の開催
- ④ 福祉杖給付事業の実施



電話サービス

4 高齢者福祉活動の推進

高齢者が健やかに、そして生きがいのある生活を送ることが出来るように老人クラブ連合会の運営・活動を支援するとともに、南幌町保健福祉課及び南幌町高齢者事業団との連携・協力により、引き続き高齢者福祉活動の充実が図られるよう支援します。

- ① 老連パークゴルフ大会、福祉スポーツ大会、室内ゴロッケーゴルフ交流会等の開催への支援・協力



老連パークゴルフ大会

5 福祉教育活動の推進

福祉教育の一環として、ボランティア活動に取り組む町内の小学校・中学校に助成を行い、福祉教育の機会の提供に努めるとともに、将来を担う人材の育成として中学生の「職場体験学習」についても、積極的に受け入れます。また、南幌町子ども会育成連絡協議会が主体となって開催している世代間交流「たくみ祭り」についても引き続き助成します。

- ① ボランティア協力校による実践活動への支援・協力
- ② 職場体験学習の受け入れ
- ③ 子ども会育成連絡協議会への助成

6 各福祉団体への活動支援

今年度も引き続き町内各福祉団体への支援・協力を行うほか、新たな事業活動に対する支援や普及啓発のために支援を必要としている活動団体に対し、積極的な協力や支援を続け、組織活動の充実が図られよう支援します。

7 生活援護に関する支援

生活困窮者への相談支援や自立生活支援センターとの連携により、経済的援助として現物支給を行い、生活困窮者の自立に繋げていくことを目的として本年度より当社会福祉協議会独自の「安心サポート事業」を実施するとともに当社協が行う「愛情銀行生活資金貸付事業」を引き続き実施します。併せて、道社会福祉協議会で行っている「生活困窮者安心サポート事業」にも拠出を行い事業参加します。

また、町民が気軽に弁護士に相談できる機会を提供するため、近隣4町（南幌・栗山・由仁・長沼）共催による「無料法律相談会」を引き続き開設し、相談支援体制の充実を図ります。

さらに、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯、障がい者世帯などの方々へ、民生委員児童委員との連携・協力のもと、歳末たすけあい募金を活用した「見舞金・見舞品」の配付を継続します。

- ① 生活福祉資金貸付事業の協力・支援
- ② 生活困窮者安心サポート事業の実施
- ③ 愛情銀行生活資金貸付事業の実施
- ④ 無料法律相談会の開設
- ⑤ 歳末たすけあい見舞金・見舞品配付事業の実施

8 町内社会福祉法人等との連携強化

町内にある3つの社会福祉法人「南幌福祉会」「南幌苑」「えぼっく」と、医療法人「やわらぎ」との情報交換を行うとともに、福祉支援の充実に向け、引き続き連携強化を図ります。

9 日常生活自立支援事業の取り組み

日常生活において不安を抱える認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の方に対して専門員及び生活支援員が、福祉サービスを利用する「日常生活自立支援事業」を北海道社会福祉協議会が行っています。引き続き事業を進めるうえで、新たな生活支援員の確保に努めます。

10 一般介護予防事業の取り組み

南幌町からの受託事業として一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業・地域介護予防活動支援事業）を実施しており、引き続き本年度も地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

また、生活支援コーディネーターによる高齢者の生活支援、介護予防活動の推進を目的に地域づくり（地域のニーズを把握）を行い、住民主体による活動や支援体制の構築に努めます。

- ① 高齢者いきいき健康マージャン事業
- ② 介護支援ボランティアポイント事業
- ③ 地域づくりサロン運営事業（なんぼろカフェサロン）
- ④ 高齢者運動促進事業（ふまねっと）



11 啓発活動の強化

町民の皆様には社協の活動の様子をお届けしている「社協だより」については、わかりやすい紙面づくりに努め、多くの方々に社会福祉協議会への理解を深めていただけるよう年3回発行します。

- ① 社協だよりの発行（5月・10月・2月）

12 民生委員児童委員協議会との連携

住民の立場に立った「寄り添う」身近な相談・支援活動を行っている民生委員児童委員協議会とは、引き続き連携を図り、協働による地域福祉の向上に努めます。

13 財政基盤強化と機能強化

町民の地域福祉活動に対する理解と認識をより一層深め、「社協会員」の継続加入と新規加入を促進し、自主財源の確保を図ります。

また、関係法令・通知等を順守し、社協の運営方法、会計処理に係る内部牽制体制の強化を図り、適正な事務処理に努めます。

14 役職員等の研修参加

多様化する生活課題へ対応するため、職員個々の援助技術など資質向上に向けた研修などに積極的に参加します。また、理事・監事・評議員などの役員においては、必要に応じ研修などへの参加を促します。

令和5年度 社会福祉法人 南幌町社会福祉協議会予算

(単位：円)

収入科目	予算額	支出科目	予算額
会費収入	822,000	人件費支出	7,849,000
寄附金収入	1,200,000	事業費支出	2,812,000
補助金収入	3,198,000	事務費支出	11,466,000
受託金収入	11,742,000	貸付事業支出	300,000
貸付事業収入	300,000	助成金支出	1,633,000
事業収入	3,607,000	負担金支出	30,000
負担金収入	1,610,000	その他の支出	1,000
受取利息配当金収入	3,000	事業支出合計	24,241,000
その他の収入	5,000	積立資産支出	611,000
事業収入合計	22,487,000	予備費支出	110,000
積立資産取崩収入	1,430,000	総支出額	24,962,000
前期繰越金	3,013,000	当期末支払資金残高	1,968,000
総収入額	26,930,000		


南幌町社会福祉協議会 役員等の変更 (令和5年4月末現在)

役職名	氏名	選出団体等
副会長	谷藤 朋代	南幌町役場
常務理事	久松 淳一	南幌町社会福祉協議会
理事	原田 一子	南幌町民生委員児童委員協議会

【任期】 令和4年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで
(令和5年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

令和5年度 南幌町社会福祉協議会職員体制

事務局長 久松 淳一 (町職員)
 事務局主査 大脇 英俊 (町職員)
 福祉活動専門員 梶田 しのぶ
 書記 高橋 清絵
 書記 門別 彩




「大変お世話になりました」
 家塚 雅人

平成29年4月からの長きに亘り、社会福祉協議会並びに高齢者事業団役員の皆様、ボランティアの皆様、各関係団体の皆様方のご理解、ご支援をいただきましたことに深くお礼申し上げます。

就任当時は、何も分からず大変皆様方にご迷惑をかけたものと思っております。


また、職場の皆さんにも恵まれ、大過なく6年間過ごすことが出来ましたことに感謝申し上げます。

今後、新たな職員のもと町民が望む事業、必要とする事業展開が図られることをご祈念申し上げます。退任のご挨拶といたします。



「よろしくお祈いします」
 事務局長 久松 淳一


4月1日付の人事異動により、社会福祉協議会及び高齢者事業団の事務局長に就任致しました。2年間事務局次長として行ってきましたが、未知な分野もあり不安もありますが、一生懸命頑張りますので、皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。



「あっという間の1年間、ありがとうございました」
 柳澤 妙子


4月1日付の人事異動により、保健福祉課 健康子育てグループに異動になりました。

昨年の4月に社協に異動してきて、何もわからない私でしたがたくさんの方々との関わり、いろいろなことを学ばせていただきました。学んだことを活かしながら、より一層仕事に励みたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。一年間、ありがとうございました。



「よろしくお祈いします」
 事務局主査 大脇 英俊


本年4月から南幌町社会福祉協議会で勤務することになりました。皆様のご協力を頂きながら、これまでの行政経験を生かし、地域福祉に貢献できる人材になれるよう全力で頑張りますので、宜しくお願いいたします。



「あっという間の1年間、ありがとうございました」
 柳澤 妙子

4月1日付の人事異動により、保健福祉課 健康子育てグループに異動になりました。

昨年の4月に社協に異動してきて、何もわからない私でしたがたくさんの方々との関わり、いろいろなことを学ばせていただきました。学んだことを活かしながら、より一層仕事に励みたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。一年間、ありがとうございました。



「よろしくお祈いします」
 書記 門別 彩

4月より、南幌町社会福祉協議会で臨時職員として勤務することになりました。

南幌町へ移住して6年目、優しくあたたかな町だと日々感じております。

何もわからない未熟者ですが、町のために少しでも貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和4年度 南幌町社会福祉協議会 賛助会員

賛助会費を納入し、社会福祉事業を支えてくださった会員の方々です。

50音順 敬称略

個人

青柳 和子	太田 重雄	北瀬 善吉	佐藤 順子	下地 康文	段坂 幸枝	林 仁	横井 和子
荒明 稔	大野 えみ	木戸 勇	佐藤 純子	新内 啓子	鶴見 あき	原田 一子	渡邊 修一
有井きみ子	岡 眞一	木村 友紀	佐藤 晴美	杉下 玲子	寺田 孝広	藤田美知子	
磯野 薫	岡部 洋幸	久保 純	佐藤由美子	瀬川サダ子	土井 正樹	藤田由紀子	
伊藤 宣美	小沢由利子	熊木 清二	三步スミ子	千成 勝治	中村 収一	本田 正人	
岩野 博子	落合 秀吉	小林 勉	三步 幸光	高山 和己	西川志津子	眞鍋 孝夫	
内田寿美子	小野塚卓蔵	斉藤 勝成	清水 一雄	田中ふみ子	長谷川早苗	眞鍋智恵子	
宇野 優	金子 隆文	斉藤 京子	城宝 恵子	段坂正登士	林 孝子	本橋 洋子	匿名希望14名

団体

- ◆親交会 ◆溪泉会 ◆歳鶴会 ◆晩盛会
- ◆西町みどり会 ◆北町そよ風会 ◆東寿会
- ◆市町村職員年金者連盟南幌分会 ◆旬総合カーシステム

みなさまのご賛同・ご協力ありがとうございました！
今年度も賛助会員を募集いたします。(会費：1口1,000円以上)
みなさまのお力あっての社会福祉協議会です。
町民の方々により良いサービスを提供していくために、
ご協力下さいますようお願い致します。

はじめませんか “ボランティア”

社会福祉協議会に登録しているボランティア団体は、全部で8団体あります。会員募集中の団体さんも多く、入会希望者大歓迎です！興味のある方は、社会福祉協議会へ

団体名	主な活動内容
南幌ライオンズクラブ	交通安全運動、物品寄贈（新入学児童へ防犯ベル）、大会協賛、募金協力、献血推進事業、行事協力 他
南幌町ボランティア活動登録者連絡会	ボランティア（訪問デイサービス・電話サービス・ひだまりサロン）、みどり苑車椅子清掃、行事協力 他
南幌手話サークル「きらら」	手話活動、手話指導、みどり苑車椅子清掃、ひだまりサロンボランティア、行事協力 他
南幌町商工会女性部	交通安全街頭指導、みどり苑車椅子清掃、行事協力、物品寄贈 他
南幌町商工会青年部	交通安全街頭指導、行事協力
南幌町赤十字奉仕団	献血広報活動、めぐみ学園交流活動、みどり苑ボランティア（車椅子清掃・清拭用タオル作り）、新入学児童へマスコット寄贈、行事協力、物品寄贈 他
南幌町手をつなぐ育成会	障がい児療育事業、みどり苑車椅子清掃、行事協力 他
ブルーソング研究会	施設慰問

ボランティア活動保険について

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償を補償します。

《加入いただける方》

社会福祉協議会および構成員・会員ならびにボランティア団体・個人で社会福祉協議会に登録または委嘱されていることが必要となります。

《補償期間》

2023年4月1日～2024年3月31日 ※令和4年度に加入された方も切り替えをお願いします。

《年間保険料》

基本プラン350円と天災・地震補償プラン500円の2コースあります。
基本プランでは地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。災害ボランティア活動の参加は「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

介護支援ボランティアポイント 事業学習交流会を開催しました

社会福祉協議会が実施する事業や介護保険施設など高齢者を対象とするボランティア活動を行った方にボランティアポイントを付与し、年度ごとに商品券と転換できる「介護支援ボランティアポイント事業」に登録している住民向けの学習交流会を開催し、20名の方が参加しました。

北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部（ケアラー支援推進センター）西谷久美氏を講師にお招きし、「ケアラーとは？ケアラー支援の現状と北海道の取り組み」についてお話をいただきました。また講義の前には、参加者より事業への意見交換を行い、平成28年度より開始となった本事業が住民の中に浸透し、ボランティア活動への意欲向上に繋がっていると聞いた意見が聞かれました。



現在「介護支援ボランティアポイント事業」に96名の方が登録しています。随時受付を行っていますので、ボランティア活動へ興味のある方は社会福祉協議会へお問い合わせください。



地域づくりサロン事業

「なんぼろカフェサロン」学習交流会を開催しました

カフェサロンは、地域の人と人とのつながりを絶やさないための集いの場として重要な役割を果たしています。新型コロナウイルスの影響を受けながらも、開催を楽しみにしている住民の声に応え、開催を続ける7か所のカフェサロン。

「コロナ禍だからこそカフェサロンにできること」を考える機会として各地域のカフェサロンのボランティア対象の学習交流会を開催し、24名のボランティアの方が参加しました。

講話では、保健福祉課高齢者包括グループ三浦早苗保健師、池田愛里保健師をお招きし、『認知症サポーターステップアップ講座』を開き、認知症のメカニズムや認知症予防・生活習慣病予防についてお話し、その後認知症地域推進員より地域のカフェサロンでできる認知症の方とその家族の見守りや声掛けについてお話ししました。

その後グループに分かれ、意見交流会を行いました。各サロンの活動内容で工夫している所など、参加者間から色々な情報やアドバイスが積極的に聞かれました。

4月以降も随時、各地区でカフェサロンを開催していますので、参加を希望される方や興味がある方がいらっしゃいましたら、社会福祉協議会までお問い合わせください。



電話サービスを知っていますか？

南幌町社会福祉協議会では、ボランティアさんによる「電話サービス」を行っています。気軽にボランティアさんとお話をしてみませんか？

- ・町内にお住まいのおおむね65歳以上の方が対象です
- ・話し相手が欲しい方、孤独を感じている方、安否の確認をしてほしい方など
- ・毎週木曜日の午後1時から順番にお電話いたします。1回10分程度です。

◎ 料金はかかりませんが、申し込みが必要です ◎



弁護士による 無料法律相談会

毎週**金**曜日開催中

毎月	会場	お問合せ・お申し込み	9月までの 南幌会場 開催予定日	
第1金曜日	長沼町 長沼町社会福祉協議会	長沼町社会福祉協議会 0123-82-5040	5月	26日
第2金曜日	由仁町 健康元気づくり館「げんき館」	由仁町社会福祉協議会 0123-82-2167	6月	23日
第3/第5金曜日	栗山町 総合福祉センター「しゃるる」	栗山町社会福祉協議会 0123-72-1322	7月	28日
第4金曜日	南幌町 保健福祉総合センター「あいくる」	南幌町社会福祉協議会 011-378-2088	8月	25日
			9月	22日

開催時間は午後1時から4時まで、相談時間はお一人約30分で完全予約制です。開催場所の社会福祉協議会へお電話でご予約下さい。開催日当日まで受付けていますが、早めの予約をお願いいたします。

あなたの豊かな**経験・知識・技能**を生かしてみませんか！

こんにちは！ **南幌町** 会員募集！ **高齢者事業団**です

60代
70代
80代

みんなが主力です



時間に少し余裕がある

困っている方に力を貸したい

少し収入が欲しい

社会につながる何かをしたい

高齢者事業団ではそんな **あなた**を求めています

おおむね60歳以上の体力にあった仕事（草取り・草刈・庭木の剪定・清掃・施設管理など）を紹介しています。あなたの特技や経験、ライフスタイルに合わせながら、余暇を有効活用しませんか。興味のある方はお電話、または事務所にご来所いただければ、詳しくご説明します。



お仕事、お待ちしております！

事業団では、春の雪解けとともに仕事が始まり、四季の移ろいとともに様々なお仕事をいただいています。草刈など、ピーク時には混み合ってお待たせすることもあり、申し訳ありません。お仕事の内容や料金について、お気軽にご相談ください。

お申込・お問合せは

事務所は保健福祉総合センター「あいくる2階」にあります。

☎ 378-2088 (社会福祉協議会と共通)

事務局体制

事務局 長	久松 淳一
現場 統括	熊木 清二
事務 員	高橋 清絵



心温まるご厚志ありがとうございました



(令和5年1月～令和5年3月受付分：掲載を承諾いただいた方のみのお名前を載せています)

月	行政区	氏名	寄附内容
1月	青葉区	錦会様	社会福祉振興のため
	6区	藤田義光様	母(藤田ヨシ子さん)の逝去に際して
	11区	山下政吉様	社会福祉振興のため
	東町	土井啓輔様	母(土井信子さん)の逝去に際して
	青葉区	片岡信春様	妻(片岡美智子さん)の逝去に際して
	15区	舩館靖子様	子(舩館道夫さん)の逝去に際して
	稲穂区	柴田政道様	社会福祉振興のため [未使用ハガキ等寄贈分として]
2月	15区	原隆志様	妻(原明美さん)の逝去に際して
	8区	岡山敏幸様	母(岡山キミ子さん)の逝去に際して
	中樹林	縄雪子様	夫(縄健一さん)の逝去に際して
	11区	中村ミキ様	社会福祉振興のため [未使用ハガキ等寄贈分として]
	12区	山本俊彦様	父(山本敏光さん)の逝去に際して
	10区	横谷勝美様	母(横谷さい子さん)の逝去に際して
	西町	高田榮子様	社会福祉振興のため [未使用ハガキ等寄贈分として]
	三重	大栗恵子様	夫(大栗忠明さん)の逝去に際して
	11区	山下政吉様	社会福祉振興のため
	三重	土井菊代様	夫(土井雅義さん)の逝去に際して
	札幌市	竹本由美子様	母(竹本ミツ子さん)の逝去に際して
	西町	高田榮子様	社会福祉振興のため [未使用切手等寄贈分として]
3月	6区	相原清子様	夫(相原利秋さん)の逝去に際して
	青葉区	松田千代子様	夫(松田道夫さん)の逝去に際して
	青葉区	吉田加代子様	社会福祉振興のため
	11区	喜楽会様	社会福祉振興のため
	13区	山形宏治様	母(山形たまさん)の逝去に際して
	11区	山下政吉様	社会福祉振興のため



たくさんの寄贈品ありがとうございました



(令和5年1月～令和5年3月受付分：掲載を承諾いただいた方のみのお名前を載せています)

月	行政区	寄贈者氏名	月	行政区	寄贈者氏名	月	行政区	寄贈者氏名
[リングプル]				西町	吉井榮子様		町内	南幌小学校様
1月	8区	山下ユリ子様		11区	中村忠良様		緑町	小笠原リサイクル古物様
2月	緑町	石引雅子様		10区	横谷新一様		三重	三上千恵子様
	緑町	平川洋子様		11区	山本三紀夫様	[タオル]		
3月	6区	相原清子様		町内	南幌高等学校様	3月	町内	南幌高等学校様

※皆様から寄贈いただきました、タオル、紙おむつ等は、町内の福祉施設にお届けさせていただきました。



高齢者いきいき健康マージャン参加者募集

「賭けない 吸わない 飲まない」をモットーに、健康マージャンを通じて、高齢者の生きがいづくりや認知症予防、そして仲間づくりを目的に開催しています。

- 場 所：あいくる 2階 教養娯楽室
 - 日 時：火曜日 13時00分～16時00分
 - 対 象：60歳以上の高齢者（町民の方）
- ※5月より開催場所が変更となっておりますので
ご注意ください

初心者向け・高齢者いきいき健康マージャン参加者も同時募集中!!

初心者向けの健康マージャンも同時開催中です。講師の方が優しく教えてくれますので、興味のある方はお仲間を誘ってぜひお越しください。



ひだまりサロンに遊びにきませんか?



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる場所、「ひだまりサロン」です。「あいくる」2階の教養娯楽室に集まって、のんびり、ゆっくり、楽しい時間を皆さんで過ごしませんか。

5月・6月の予定

参加費～100円

日 時	時 間	メ ニ ュ ー
5月11日（木）	13時～15時	ミニ脳トレ・からだケア健康体操
5月25日（木）	10時～12時	ちぎり絵
6月 8日（木）	13時～15時	ミニ脳トレ・からだケア健康体操
6月22日（木）	10時～12時	切り絵



※上記の日程で開催を予定していますが、中止・変更となる場合があります。
また、ボランティアさんも募集しています。主に、受付や机・イスの準備や片付け、参加者の皆さんと交流をしていただきます。興味のある方はぜひ社会福祉協議会までお声かけ下さい。
なお、町のボランティア手帳のスタンプ押印の対象事業です。

ほっとマフ作り

編み物や縫物に興味のある方、趣味としている方が集まり、ほっとマフ作りを行っています。

出来上がったほっとマフは町内にあります介護保険施設に寄贈する取り組みを行っています。興味のある方はぜひご参加ください。また社会福祉協議会では、お家に眠っている不要な毛糸を集めていますのでご協力お願いいたします。



毎月第1水曜日 13時から16時まで
あいくる2階教養娯楽室

※ほっとマフとは、筒状のニット製品に認知症の方の手を入れて、マフについているボタンやリボンなどに触れると安心感が得られるイギリス地方では認知症ケアに用いられています。